

和歌山縣管内地誌史談摘要

謄寫代用

251

348

025720-000-6

特22-806

和歌山縣管内地誌史談摘要

和歌山高等小学校／編

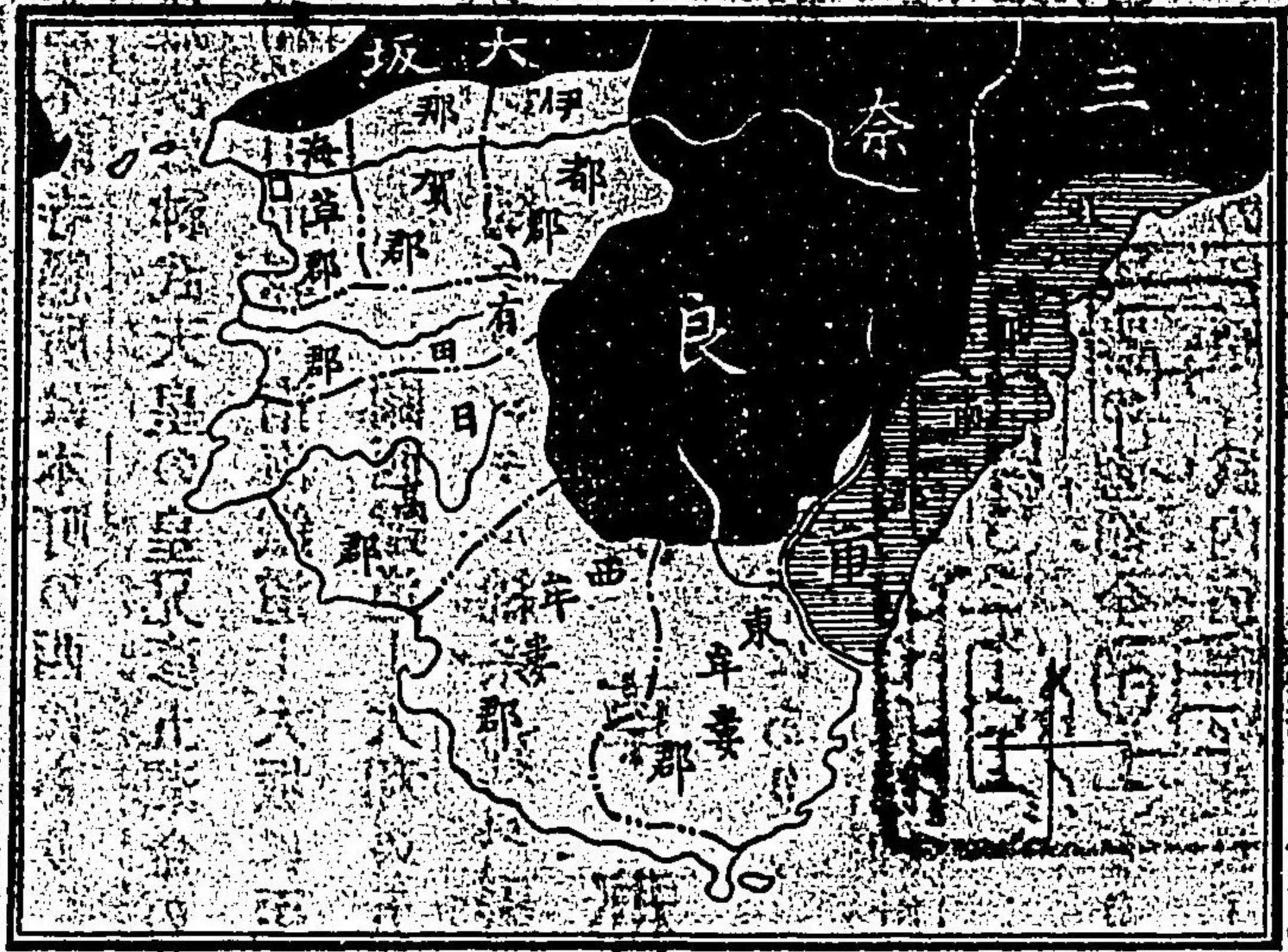
M 3 9

ADC-3254



和歌山縣管内地誌史談摘要

和歌山縣管内地誌史談摘要



○和歌山市

紀の川口の左にあり東西三十二町南北二十六町にして人口七万あり

七區 番丁、廣瀬、新町、内町、宇治、湊、吹上に分つ
縣廳、市役所、學校、議事堂、裁判所、警察署、郵便局、銀行あり

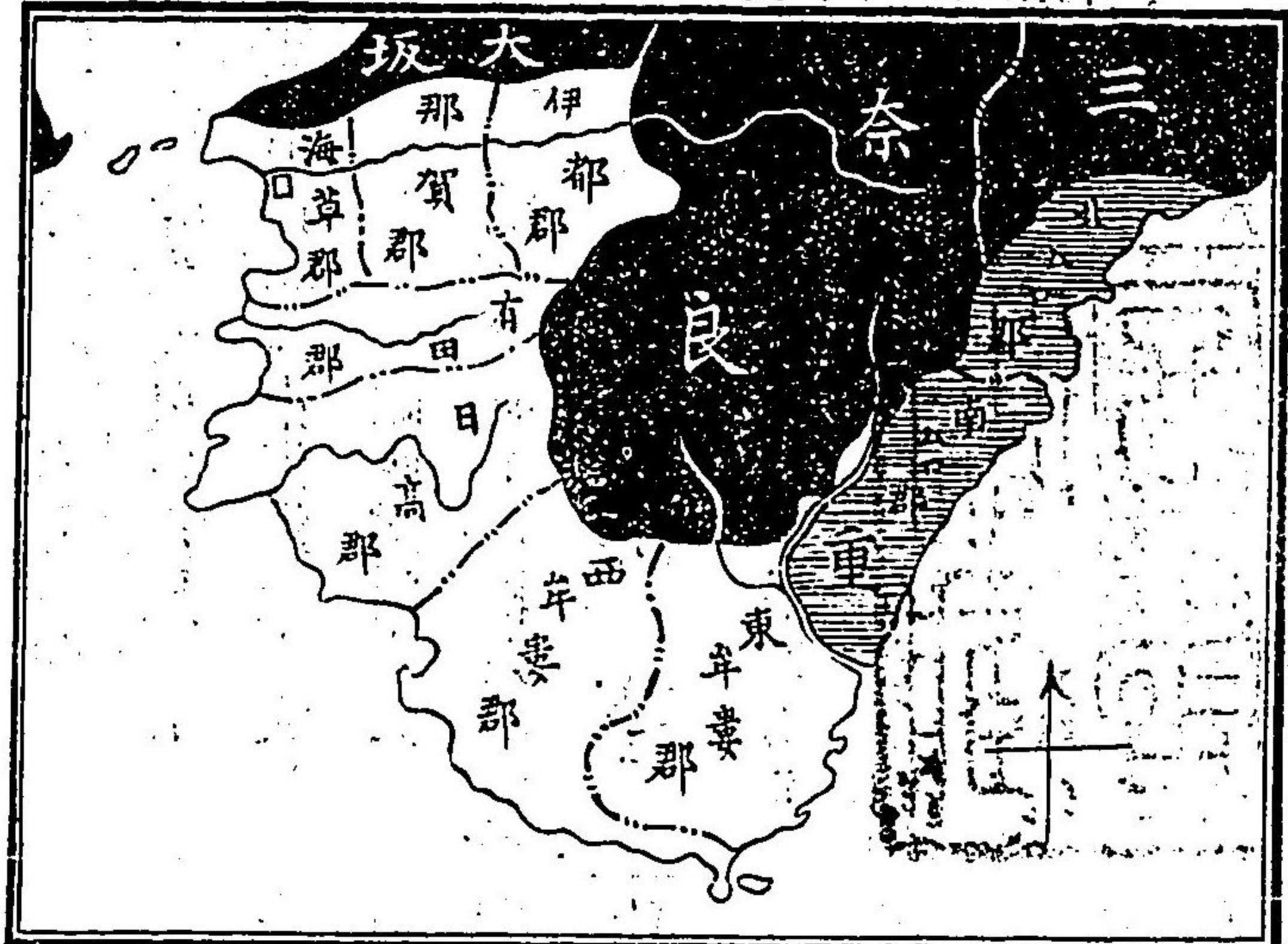
和歌山公園 和歌山城あり、桑山重晴の築きしものにして、後徳川頼宣(南龍公)此城主となれり

岡公園 天妃山、記念碑あり、

里程元標は京橋の北にあり、本町は商業さかんなり

台
4
6
内交

和歌山縣管内地誌史談摘要



○和歌山市

紀の川口の左にあり東西三十二町南北二十六町にして人口七万あり

七區 番丁、廣瀬、新町、内町、宇治、湊、吹上に分つ
 縣廳、市役所、學校、議事堂、裁判所、警察署、郵便局、銀行あり

和歌山公園 和歌山城あり、桑山重晴の築きしものにして、後徳川頼宣(南龍公)此城主となれり

岡公園 天妃山、記念碑あり、

里程元標は京橋の北にあり、本町は商業さかんなり

和歌山 20 4 5 内宛

西本願寺懸所は本町の西にあり

雄湊は神武天皇の皇兄彦五瀬命の薨せられし所なり

和歌山市驛 南海鐵道—大坂に至る

關西鐵道—大和の五條に至る

産物 綿 フランネル 綿糸、建具、鬢附油、奈良漬、紫蘇酒あり

○海草郡

郡役所 宮前村の手平にあり

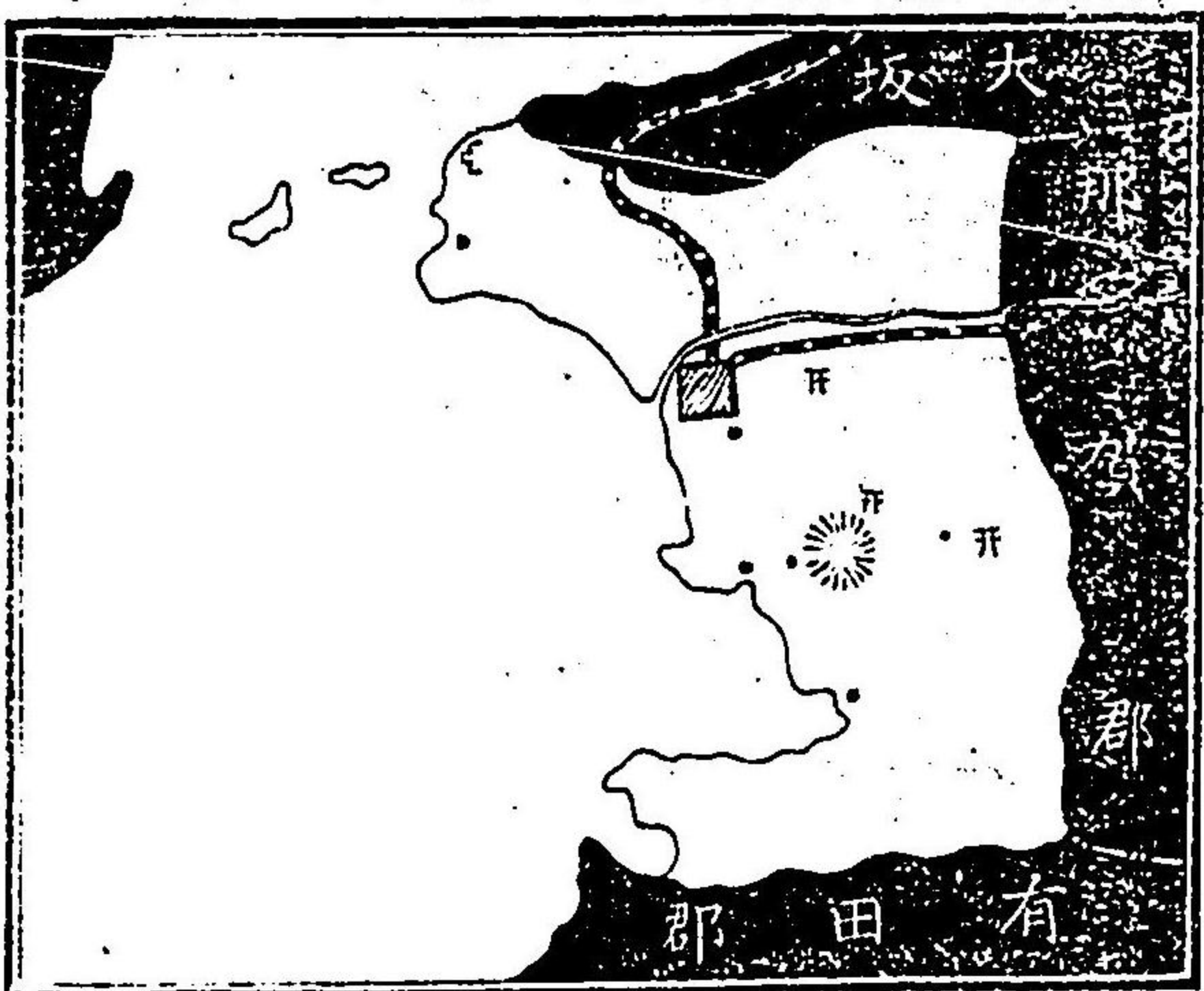
和歌浦 景色甚たよろし東照神社、南龍神社あり

紀三井寺、名草山にあり

黒江町 漆器の産額全國第一なり

安原村の松原 武内宿禰の生れし地なり

三田村の和田 竈山神社あり彦五瀬命をまつる



龍門山は紀州富士とも云ふ

○伊都郡

宮村の秋月 日前國懸兩神宮あり縣内の大社なり

西山東村の伊太祈曾、伊太祈曾神社あり

由良要塞砲兵分營 葛城山脈の西の深山にあり

加太町 淡路四國に渡る湊なり

友が島 地の島と沖の島とより成る

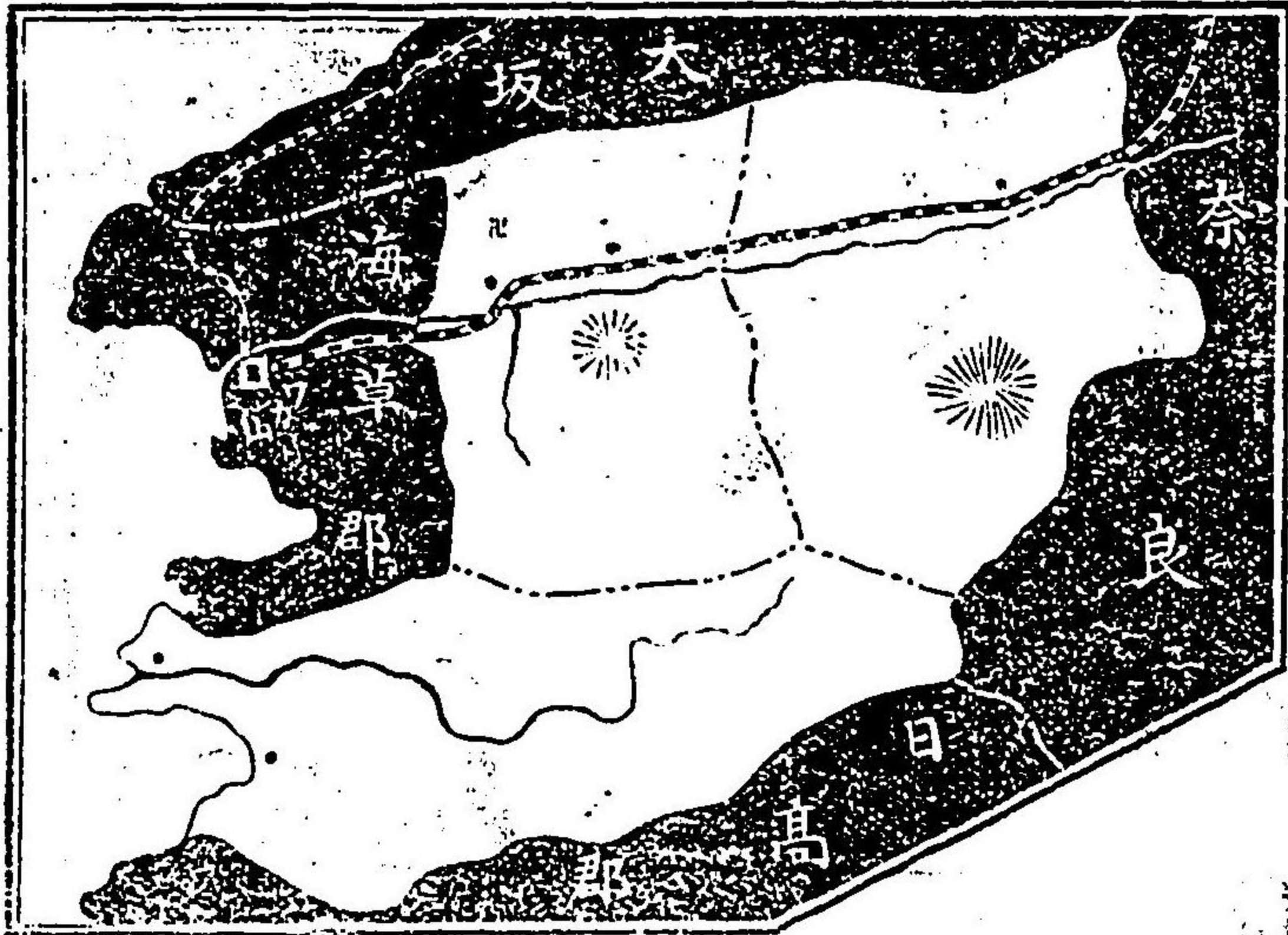
紀淡海峽 淡路と紀伊との間なり

○那賀郡

郡役所 岩出村の清水にあり

根來寺には櫻樹多し

粉河町 本郡中第一の町にして粉河寺あり



郡役所

橋本町にあり

高野山

金剛峰寺あり空海の開きたる處なり

産物

水豆腐木材

○有田郡

郡役所

湯淺町にあり

湯淺町

醤油を産するを以て名高し

有田川

川口に箕島町ありその北湊より多く密柑を輸出す

柑を輸出す

○日高郡

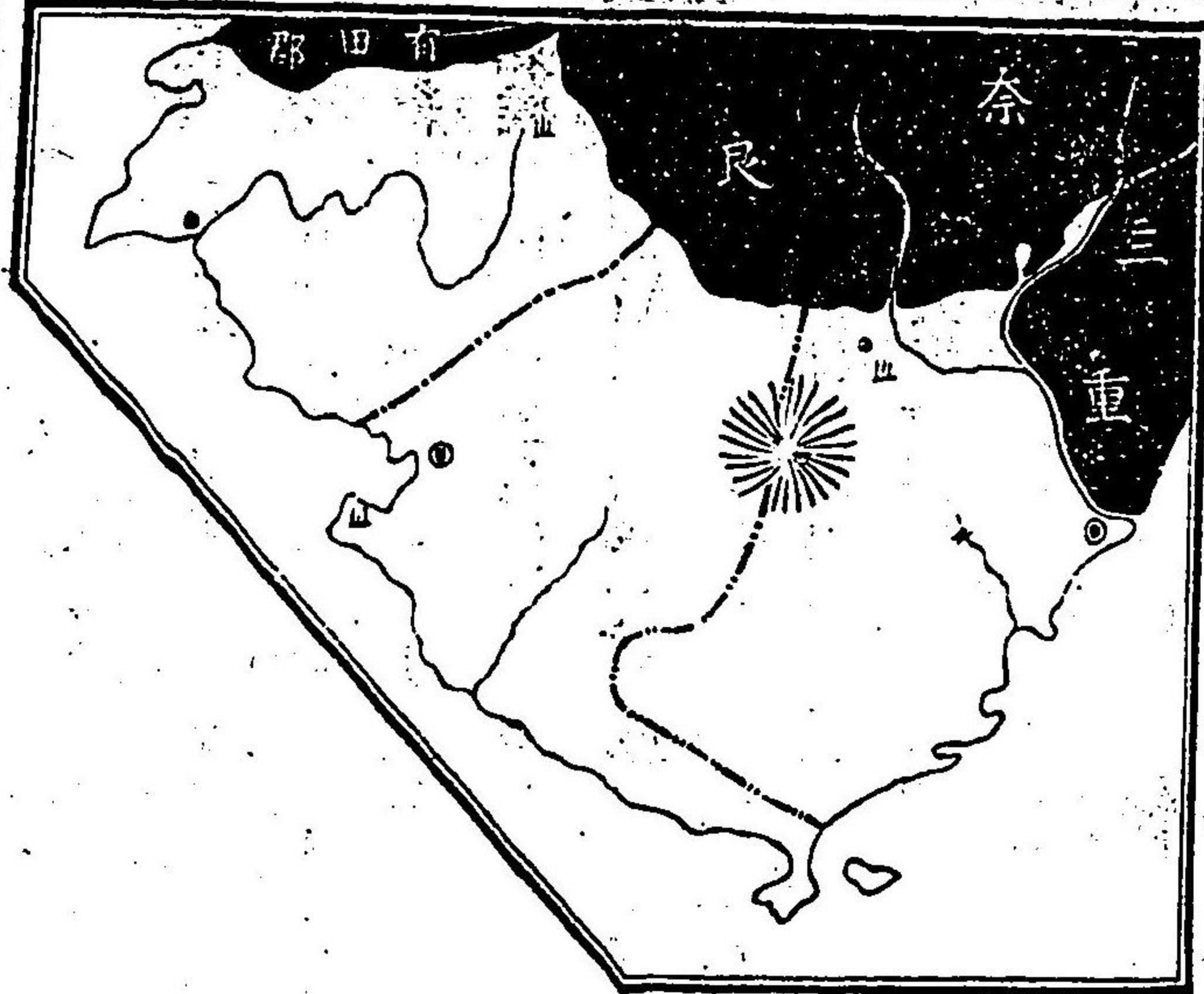
郡役所

御坊町にあり

日御崎

日高川

この川上に龍神の温泉あり



○西牟婁郡

郡役所

田邊町にあり

湯崎の温泉

東牟婁郡に至る二道

大邊地街道

海岸にそうて行く

中邊地街道

東北の山間を越ゆるで大塔の峰の東に出づ

潮の岬 海水東に向ふて流る之を黒潮と云ふ

○東牟婁郡

郡役所

新宮町にあり

瀬八町

熊野川の中流にあり

那智の瀧

本宮の近くにある湯の峯は温泉にて名高し

熊野灘 捕鯨盛なり

和歌山縣

位置 我が國の中央より一市七郡に分つ

地勢 山多くして川の兩側及海岸に平野あり

紀の川は縣内第一乃大河にして兩岸乃平野も廣く米穀を産す

氣候 山間の外は温暖なり

生業 都會にては商工業を營めと其の他は農業漁業をなす

産物 綿フランクニル水産物、漆器、橋類、木材木綿

交通 鐵道は大坂及び奈良に通ず

漁船は大坂、神戸、東京に通ふ

郡役所のある所に電信通し大坂と電話線を架す

沿革 もと木の國といひ後紀伊と改む神武天皇御東征の御途筋にあたる明治の御代に至り南北牟婁郡を三重縣に加へ残りの大部を和歌山縣と稱ふ

明治三十九年四月一日印刷

明治三十九年四月七日發行

和歌山第一男子高等小學校 共編
和歌山第二女子高等小學校

代表者 間宮 陳忠

和歌山市新通三丁目七番地

三宅 小次郎

和歌山市拾貳番丁拾參番地

和歌山印刷株式會社

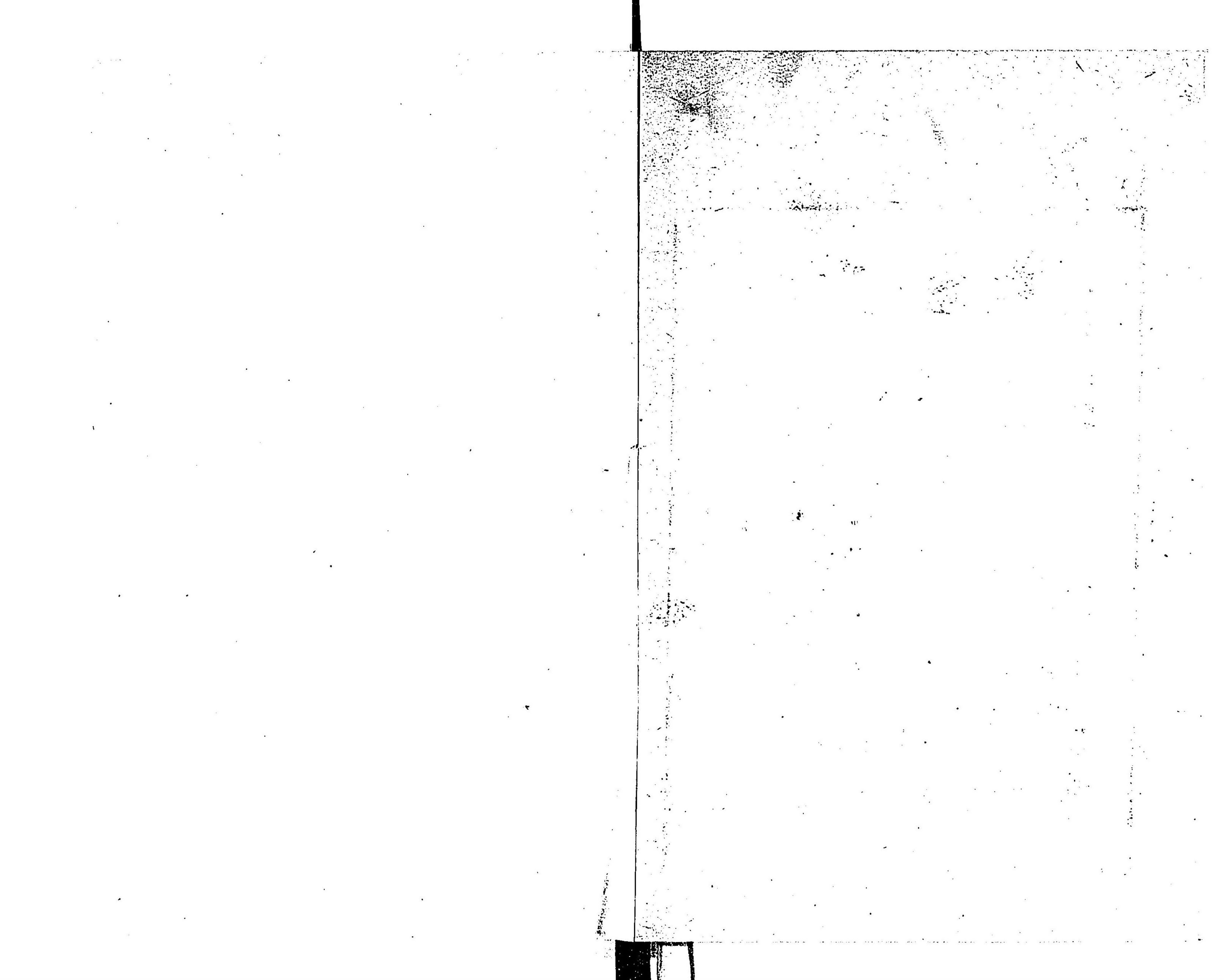
印刷所

發行兼印刷者

和歌山市新通三丁目

發賣書肆

三宅文昌堂



2GT-49